

# MLP ウィークリー

2017年2月第2週号(2017年2月7日発行)  
2017年2月3日時点  
(1週間前=1月27日、前月末=1月末、前四半期末=2016年12月末、前年末=12月末)  
なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

## ■先週のS&P MLP 指数の動き

先週のS&P MLP 指数(米ドルベース/トータルリターン)は、前週末比+1.2%と2週連続での上昇となりました。1月30日(月)は、前週末に発表された米国の石油掘削リグの稼働数が2015年11月以来の高水準となり、原油価格が下落したことなどが嫌気され、MLPは下落しました。31日(火)は、トランプ米大統領が米ドル高をけん制する発言をしたことを受け、原油価格が反発したことなどからMLPも反発しました。2月1日(水)は、FRB(米連邦準備制度理事会)が政策金利の据え置きを決定したほか、声明に追加利上げの時期を示唆するような表現を盛り込まなかったこと、そして、OPEC(石油輸出国機構)加盟国・非加盟国による減産の履行状況が良好と報じられ、原油価格が続伸したことなどが好感され、S&P MLP指数は前日比+1.4%と週の中で最も大きく上昇しました。2日(木)は、原油価格は反落したものの、MLPは、同日の10-12月期決算の内容が総じて堅調であったことなどから続伸しました。3日(金)は、堅調な米雇用統計に加え、トランプ大統領が金融規制の見直しについての大統領令に署名したことなどが好感され米国株式市場が上昇する中、MLPも上昇して週末を迎えました。

## ■主要指標の動き

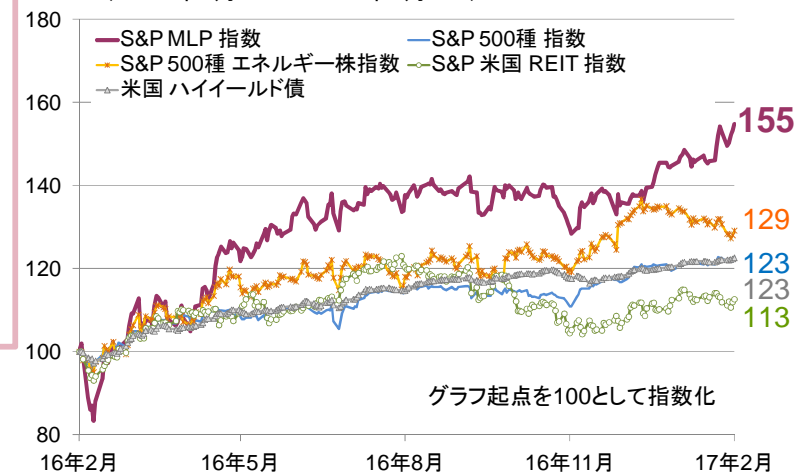
\* 過去1年(2016年2月3日~2017年2月3日)

	指数値	騰落率				過去1年*	
		2017/2/3	週間	前月末比	前四半期末比	前年末比	高値
<b>S&amp;P MLP 指数(米ドルベース)</b>							
トータルリターン	5,190.51	1.2%	3.2%	7.0%	7.0%	5,190.51	2,791.13
ブライ斯里ターン	1,857.25	0.3%	2.3%	5.4%	5.4%	1,874.92	1,072.87
<b>S&amp;P 500種 指数(米ドルベース)</b>							
トータルリターン	4,396.95	0.2%	0.9%	2.8%	2.8%	4,396.95	3,428.99
ブライ斯里ターン	2,297.42	0.1%	0.8%	2.6%	2.6%	2,298.37	1,829.08
<b>S&amp;P 500種 エネルギー株指数(米ドルベース)</b>							
トータルリターン	906.56	-1.1%	0.7%	-2.9%	-2.9%	959.65	667.30
ブライ斯里ターン	538.04	-1.2%	0.7%	-3.0%	-3.0%	569.85	406.22
<b>S&amp;P 米国 REIT 指数(米ドルベース)</b>							
トータルリターン	1,187.80	0.6%	0.5%	0.2%	0.2%	1,297.23	981.76
ブライ斯里ターン	313.12	0.6%	0.4%	-0.0%	-0.0%	349.03	268.82
<b>米国ハイイールド債(BofAメリルリンチ・米国ハイイールド・マスターII・インデックス(米ドルベース))</b>							
トータルリターン	1,195.37	0.4%	0.4%	1.8%	1.8%	1,195.37	948.12
ブライ斯里ターン	78.37	0.3%	0.4%	1.2%	1.2%	78.37	66.29
<b>米国10年国債利回り</b>	2.46%	-0.02	0.01	0.02	0.02	2.59%	1.35%
<b>原油(WTI) 米ドル/1バレル当たり</b>	53.83	1.2%	1.9%	0.2%	0.2%	54.06	26.21
<b>天然ガス(ヘンリーハブ) 米ドル/百万btu当たり</b>	3.00	-8.8%	-0.1%	-18.5%	-18.5%	3.76	1.49
<b>米ドル(対円)</b>	112.63	-2.1%	-0.2%	-3.7%	-3.7%	118.18	99.89

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

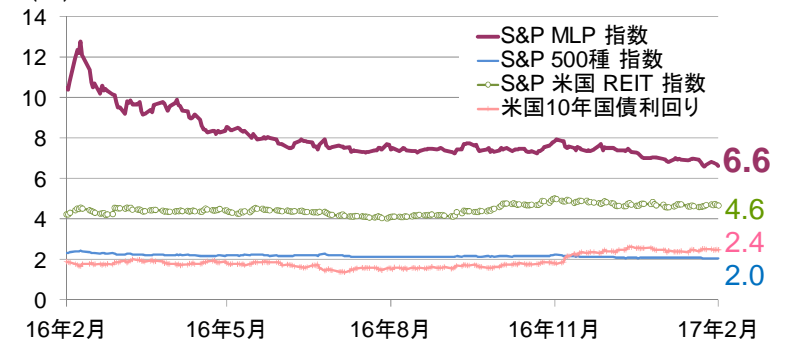
## ■過去1年の指数の推移(米ドルベース/トータルリターン)

(2016年2月3日~2017年2月3日)



## ■各資産の利回り

(%) (2016年2月3日~2017年2月3日)



※「米国10年国債利回り」の騰落率は、変化率(%)ではなく、利回りの変化幅を示しています。

※ 各指数に関する著作権・知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

**日興アセットマネジメント**  
facebook twitter で、  
経済、投資の最新情報をお届けしています。 1/1